



世界へのプレゼントになろう



# 守口ロータリークラブ 週報 No. 11



メンバー到着を待つ受付のひとつ

基本的教育と識字率向上月間

2015-16・RIテーマ

本日のピアノ演奏

1. 明るい街角で 2. メモリー 3. 昂

本日例会 2015年10月07日(水)  
(第2643回)

「米山記念奨学事業豆辞典」  
博多 尚文 会員  
担当：米山奨学委員会

次回例会 2015年10月14日(水)  
(第2644回)

「相続と税制」  
佐々岡 慎治会員  
担当：親睦活動委員会

## 出席報告

例会日	出席	欠席	出席率
09月30日	25 (内免除者3名)	6	69.44%【会員38名】
09月09日	28 (内免除者2名)	メークアップ3名	(77.77%)



## 前回例会 (2642回) 9/30の主な内容

### ◎ゲストご紹介

本日の卓話講師  
守口市役所 危機管理課  
荒川 学 様 (参 事)  
栖川 年男 様 (課長代理)



ニコニコBOX S・A・A



石井 会員 先日は守口市の新庁舎を見学させて頂きました。  
他谷 会員 誕生日有難うございました。53歳です。今日は雑壇からですが宜しくお願いします。  
深田 会員 西原さんに大変お世話になりました。

09/30 ニコニコBOX 300,000円

■ 会 長：川 村 弘 和  
■ 幹 事：廣 瀬 彰 久  
■ 広報雑誌・会報委員長：他 谷 勝  
URL : <http://www.moriguchi-rc.jp/>

■ 例 会 場：ホテル・アゴーラ大阪守口 守口市河原町10-5  
TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038  
■ 事 務 所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口5F 〒570-0038  
TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009  
■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp  
■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分～13時30分

◎会長の時間

(会長 川村 弘和 )

卓 話

「警報発生時の対応について」

守口市役所 危機管理課  
参 事 荒木 学 様  
課長代理 栖川 年男 様



(～本文は、次ページに掲載～)



(～卓話本文は、次ページに掲載～)



◇◇◇委員会報告◇◇◇

○グルメ同行会 (代表 村田会員)

日 時：10月21日 (水) 18：30～

場 所：文禄堤 茶味

参加費：9,000円

(ご家族参加もお願いいたします。)

○クラブ研修委員会 (橋本委員)

パスト会長よりお話 (2006～07年度石井会長)



◇◇◇第1回戦略計画委員会だより◇◇◇

日時：9月30日 (水) 13：40～

場所：「飛鳥」出席： 名

議題：会員増強について

・経費を削減する



◎ 幹事報告 (副幹事 他谷 勝)

- 1、クールビズは終わりです。10月からは上着着用をお願いいたします。ネクタイ着用、不着用は問いません。
- 2、10月の国際ロータリーレートは120円となります。
- 3、例会終了後、第1回戦略計画委員会を開催いたします。
- 4、東日本豪雨災害義捐金をお願い致します。
- 5、12月5日 (土) 地区大会、出欠表の提出をお願いいたします。





## ◎会長の時間 (会長 川村 弘和 )

## 卓 話

## 「警報発生時の対応について」

守口市役所 危機管理課

参 事 荒木 学様  
課長代理 栖川 年男様

本日、初めての戦略計画委員会を開催いたします。自由に参加できます。クラブの将来の問題でございますので、一人でも多くのご参加をして頂きたいと思っております。

さて、今日は「ダルビッシュ 有・水基金」のご紹介をしましょう。平成19年3月ダルビッシュ投手(当時日本ハム)現米国大リーグ、テキサス・レンジャーズ所属は、日本水フォーラムと協力して「ダルビッシュ 有・水基金」を設立することを決定しました。当時、ダルビッシュ投手は、毎年社会貢献活動を行いながら、世界の水問題解決のために役立てる方法を検討されていきました。本基金には、ダルビッシュ投手がシーズン中の公式試合で1勝を挙げることに、ご本人から10万円が寄付されます。

「基金の目的と内容」は、水不足や水の汚染などに苦しむ世界の人々に、安全な水を提供することを目的としています。助成対象になるのは、安全な飲み水の供給につながる草の根活動です。水供給設備(井戸や雨水貯留タンクなどの建設、修繕を初め水質保全のための清掃活動、トイレの建設なども対象となります。

あくまで水問題に苦しんでいる人を助けたいというダルビッシュ投手側の意向もあり、助成対象国や地域は限定していません。

「活動状況」は現在までに7ヶ国(ネパール・ソモン諸島・カンボジア・ケニア・スリランカ・ナイジェリア・バングラデッシュ)で8つのプロジェクトを実施しています。

平成22年ダルビッシュ投手は、本基金を通じて発展途上国の水問題解決に貢献してきたことなどが評価され「ゴールドスピリット賞」を受賞されました。その際のインタビューで、「清潔な水を十分に飲めない人たちがいると知ってこの活動を始めました。写真などで現地の方々の笑顔を見ると、やってきて良かったなと思います。僕の力だけでは、こんなにたくさんの方を笑顔にできません。賛同者の皆さんの力があつたからこそもたらされた笑顔だとも思います。僕自身が活躍することで日本中、世界中の皆さんが笑顔になれるように、これからもこの活動に一步一步邁進していきたいと思っております。」と述べておられました。

この2年後に米大リーグへと活躍の場を移されました。本基金の寄付総額は、平成22年の時点で、1050万円となっています。5年経過しており、想像ですが、さらに1000万円は増えていると思っております。

現在も継続されており、日本水フォーラムは、今後ともダルビッシュ投手のより一層のご活躍を期待しております。と結んでいます。

## 本日の一句

ススキと掛けて人生と解く  
その心は、枯れてから持ち味がでる。

東日本大震災による津波や、平成23年台風第12号による紀伊半島を中心とする大雨では、極めて甚大な被害が出ました。これらの災害において、気象庁は警報をはじめとする防災情報により重大な災害への警戒を呼びかけたものの、災害発生の危険性が住民や地方自治体に十分には伝わらず、迅速な避難行動に結びつかない例がありました。

気象庁ではこの事実を重く受け止め、大規模な災害の発生が切迫していることを伝えるために、新たに平成25年8月から、「特別警報」を創設することにしました。

## 特別警報が発表されたら

- ・尋常でない大雨や津波等が予想されています。
- ・重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ・ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

## 特別警報のイメージ

大雨＝数十年に一度の大雨となるおそれ大きいときに発表  
噴火＝居住地域に影響が及ぶ噴石や火砕流のおそれが大きいときに発表  
津波＝内陸まで影響が及ぶ大津波のおそれが大きいときに発表

普段から大雨になるおそれはあります。

雨が降り出す  
⇒雨が強くなると **注意報**  
⇒大雨が降り続く **警報**  
⇒さらに激しい大雨が続くと非常事態で**特別警報**

「特別警報が発表されない」は「災害が発生しない」ではありません。

- ・これまでどおり注意報、警報、その他の気象情報を活用し、早めの行動をとることが大切です。
- ・普段から非難場所や避難経路を確認しておきましょう。

## 守口市の防犯の取組みについて

防犯カメラの有効性は、犯罪を防ぐ・犯罪者を捕まえる、以外にも、犯罪を抑止する。

守口市は58台運用している。今年度末には10台つける予定。更に防犯カメラを1,000台つける方向に進んでいる。112メートルに1台という事で全国トップレベルだと思います。間違いなく犯罪は減ると思います。

もう一つは街灯のLED化が進んでいます。明るい町にするとと言う事で犯罪は減ると思います、道路灯3,000箇所、防犯灯6,500箇所のLED化は進んでいます。